

これが日常であると思うくらい、アメリカでのホームステイ生活に馴染んできたと感じた6日目の朝です。

今日はMissionCollegeを旅立ち、UCBerkeleyへと向かいました。はじめにbookstoreでショッピングです。文房具やカリフォルニアならではの素敵な商品がたくさん置かれていました。ドル表記だと、つい0を2つ付けて考えてしまいがちですが、現在1ドルは160円なので、想定よりもかなり高価です。物価の高さと円安はサンフランシスコではとても恐ろしいです。Oh my goodness! 店員さんが会計後にHave a nice day! と言ってくださりととてもhappyな気持ちになりました。You too! と返すことができました。



その後、UCBerkeleyの日本人学生の方に案内していただき、大学の中を巡りました。歴史的で美しい建物でありながら、コンピュータサイエンスなどの最新鋭の学問が展開されており、非常に魅力的な大学でした。伝統を有しつつ最先端を行くのは富山中部高校においても重要なミッションであると感じます。



大学でのプレゼンテーションは、かなり時間が押していた中での発表でした。昨日のピッチクラスでのアドバイスを踏まえて発表したつもりですが、まだまだであると思い知らされます。限られた時間でも学生さん達が私たちに必ず、迅速にフィードバックをくださり、嬉しく感じると同時に流石だなと思いました。



大学のキャンパスからは離れたカフェテリアで短い昼食をとりました。こちらも綺麗な建物で、アイスやクッキーもあり、とても便利なカフェテリアです。スタッフの方はトイレの場所を親切に教えてくださいました。アメリカに来てから、ドリンクバーはほとんど炭酸飲料であるように感じられます。そろそろ炭酸フリーの飲料が恋しくなっています。



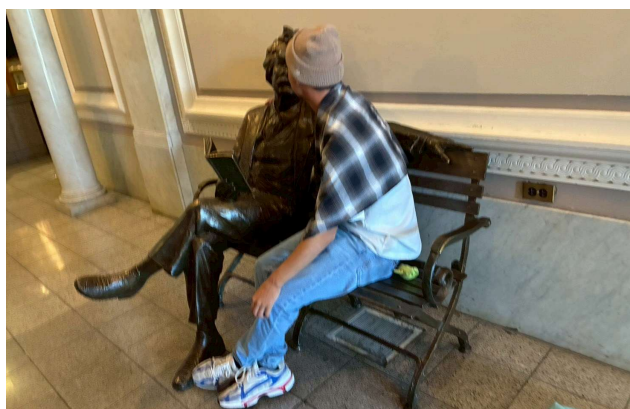
午後は、三井物産グループのMoon Creative Labという企業を訪問しました。シリコンバレーで発掘した技術をビジネスへと展開し、三井物産全体に役立てているというお話を聞きました。大きくて歴史のある会社も、新技術を追求していることに驚き、感銘を受けました。その後、実際に現在進行中の、リサイクル可能な繊維素材で洋服を3Dプリントするというビジネスの説明をしてくださいました。様々な生地を見せてもらい、eco-friendly で stylish な服が世界中で着られる日もそう遠い未来ではないかもしれない、とワクワクしました。



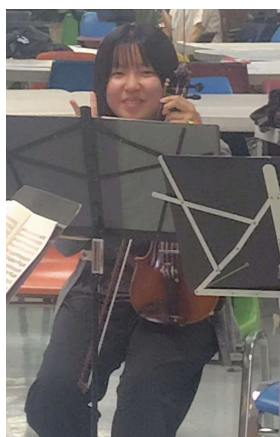
帰宅後、音楽好きの友達を誘い、ホストマザーが所属しているオーケストラの練習を見学に行きました。ヴァイオリンが上手な友達は、ヴァイオリンを借りて練習に参加していました！



韓国出身のオーケストラの指揮者の方曰く「七夕」は韓国にもあるそうです！音楽は国境をいとも簡単に超えるのだと実感しました。参加してくれた皆さん、提案してくれたホストマザー、そして快く私たちを受け入れたたくさん拍手をしてくださったオーケストラの皆さんに感謝です！！



休憩時間に、特設中部高校音楽団による「たなばたさま」を聴いてもらいました。日本語と英語それぞれで1コーラス歌いました。コーラス部をはじめとするクワイヤー9人の歌声、ヴァイオリン、ピアノがぴたりと合わさり紡がれた「たなばたさま」は、“ささのはさらさら”というよりかは、なんだか宇宙的な力が働いて全員分の願い事が一気に叶いそうな、とても壮大な仕上がりになりました。



#### #QUOTE of the Day

Let there be light.

UC Berkeley 校訓より